

群青

仙台市立第一中学校

第3学年だより

第11号 2024.10.3

「青」の秋 一中生が光り輝いています

合唱団 全国大会ダブル進出の快挙（共に東北ブロック金賞）

9/14 NHK全国学校音楽コンクール 東北ブロックコンクール

9/21 全日本合唱コンクール 東北支部大会

歌の上手な人はたくさんいますが…、表現の世界では、人の心を大きく揺さぶることのできる力が必要なんだろうと常々思っています。

どちらのコンクールにも足を運ばせてもらい、子どもたちの精一杯の演奏に触れることができました。さすがに東北大会、どの学校もすばらしい演奏でしたが、その中で東北の代表に選ばれた一中の演奏。私の独断ですが、一中生の奏でるハーモニーは、観衆の心を揺さぶり感動で満たす力（心）が秀でていたのではないかと思います。とても誇らしい気持ちになりました。

本校合唱団は、NHK全国学校音楽コンクール東北ブロックコンクール、全日本合唱コンクール東北支部大会ですばらしい演奏を披露し、見事に金賞を射止め、全国大会への切符を手に入れました。Nコンでの全国進出は仙台市では八軒中学校以来19年ぶり、本校では初となる快挙です。全日本コンクールの全国大会進出は、昨年度に引き続き2年連続の偉業です。私も会場に足を運び、その演奏に触れてきましたが、回を重ねる度に増す表現力に驚かされ帰途に着きました。

また、Nコン最後の全体合唱の場面では、本校の土山が伴奏、船越が指揮を務め、とても感動的な閉会式的一幕もあったことを後で知りました。

合唱団の皆さん、これまで培ってきた「想い」を存分に全国の方々に届けてきてください。

全国大会の予定

- | | | |
|---------------|-----------|------------------|
| ◆NHK学校音楽コンクール | 10月14日（月） | 東京都渋谷区「NHKホール」 |
| ◆全日本合唱コンクール | 10月29日（日） | 埼玉県「ソニックシティ大ホール」 |

学習文化発表会大成功

昨年度に引き続き、熱中症対策のため、展示の部とステージの部2日間に分けての開催でした。

実行委員の献身的な活動と参加団体のハイレベルなパフォーマンスに支えられ、大盛会のうちに行事を終えることができました。とりわけ、展示やステージを鑑賞する子どもたちの立派な姿に感心しました。一生懸命に表現する生徒を賞賛し、全力でサポートする様子を見てとても清々しく、皆で行事を創り上げようとする一中生としての気概に満ちた行事になりました。

市駅伝競争大会総合第10位 お疲れ様でした

Mさん6区区間賞（第1位）

9月18日（水）弘進ゴムアスリートパーク（仙台市陸上競技場）にて、仙台市駅伝競走大会が行われました。約2か月の間、酷暑の中、練習に励んできた駅伝部の子どもたちが出場し、表記の成績を残しました。県大会での上位出場を目指し、苦しみに耐えながら励んできた子どもたち、結果だけ見れば、とても悔しい思いをしたことと思います。しかし、翌日競技を終えた子どもたちと言葉を交わした際、「レベルが高かったです」「自分なりにいい走りができたと思います」と受け答えする子どもたちの表情は、とても清々しいものがあり、私もとても爽やかな気持ちになりました。

限界まで頑張ったからこそ、その結果を潔く受け止めることができたのだと思います。

頑張っていた姿は、全校生徒の目にもはっきり焼き付いており、学校全体に活気をもたらしました。駅伝部の皆さん、本当にお疲れ様でした。

ブロック大会優秀賞（全市大会進出）

第61回仙台市中学校弁論大会

9月20日(金)附属中学校で行われた市中学校弁論大会、5組のF.Kさんが出場し、『心打たれて』と題して、県中総体の経験、とりわけ試合に負けた後、劣勢の中でも決して諦めない他校生の姿から、感謝の気持ち、礼儀正しさこそが試合に臨む上でとても大切であると再認識したこと。そして、相手を尊重し、感謝の気持ちを持って関わることが、生きていく上で何より大切であることを学び、その経験を述べました。Kさん、全市大会でも頑張ってきてください。

一方、4組のH.Sさんは、英語暗唱弁論大会に出場し、奨励賞を受賞しました。

また、3組のW.Sさんは、少年の主張青葉区大会に出場し、優良賞を受賞しました。

3人とも、夏休みから時間を割き、原稿作成から練習まで努めてきました。お疲れ様でした。

地域に元気を届けるために

恒例のどんとロード八幡 すずめ踊りに参加してきました

9月8日(日)どんとロード八幡「仙台一中の紹介文」 4組 M.H

こんにちは第一中学校です。

一中は、八幡宮に隣接している歴史の古い学校で、“元祖”として一中すずめ踊りを長い間踊り継いできました。このどんとロードが初めての“一中雀”だという1年生も多いですが、本校の大先輩である加藤晴美さんの御指導の下、一生懸命練習に励んできました。余談ですが、すずめ踊りの発祥は、青葉城築城に関わった石工さんたちが酔っ払って踊ったことと言い伝えられています。沿道の皆さんはビールを片手に、一中生は扇を片手に、最後まで盛り上がっていきましょう！

※この紹介文は、踊りの前にアナウンスされました。



学年球技大会的学年集会を行います

学期末の学年集会を、と学年委員会で提案したところ、どこでこんな案が進んでいたのか・子どもたちから「球技大会をさせてください」と申し出がありました。少し悩みましたが、「よい思い出を残したい」という子どもたちの真剣さを肌で感じ、実施する運びになりました。それ以降の準備も、いろいろな行事の裏で計画的に進んでいたようで、とても立派なプログラムも完成しました。

1学期学年委員の集大成、また子どもたちの真剣な姿が見られるかと今からとても楽しみです。

実施日は10月7日(月)の5, 6校時。場所は体育館と校庭で行う予定です。種目はバスケットボール、バレーボール、ドッジボール、スポーツアルティメットです。よろしければ一中まで足をお運びください。少なからずアクシデントもあるかと思いますが、お楽しみいただけると幸いです。



この仲間たちと過ごす残りわずかな日々

卒業に向け、卒業アルバム用写真の撮影が進んでいます。

先日、校友会執行部、1学期専門委員の集合写真を撮影しました。

子どもたちの雰囲気がとても良い中で撮影が進み、「1学期、頑張ったんだな」という思いでその様子を見ていました。同時にこみ上げてきたのが、「卒業まで残り半年」というワードでした。

思えば、初めて子どもたちと会ったのが、年度初めの予備登校。期待と不安を抱えていたのは私たち職員も同じでした。当時、学年主任として子どもたちを受け入れる準備していた私も、こんなに良い学年集団に育つとは思いませんでした。何より、心の温かい子どもたちであり、加えてコミュニケーション能力の高い子どもたちだと思っています。いろいろトラブルもありましたが、強く人を責めることもせず、いろいろな出来事を自分たちで昇華し、積み重ねてきた2年半の日々でした。

…そんな気持ちが湧いてきた、先日のアルバム写真撮影でした。

◆卒業記念品について

例年、師親会より卒業記念品として印鑑を拝受していましたが、「もう印鑑の時代ではない」との御意見をいただき、理解しました。そして、今回の記念品の選定を、学年委員さんをお願いする運びになりましたことを御報告させていただきます。

学年委員さん方には御苦勞をおかけしますがよろしく申し上げます。

3歳年上の「青」学年の先輩とともに♠

先日、高校3年生になる子どもたちが来校し、球技大会の準備を進めている学年委員の子どもたちと対面の機会がありました。

3人とも中学校時代は野球部に所属し、県大会でベスト8に進出した子どもたちです。

一人は、この夏甲子園に出場した聖和学園で主将を務めたK.Mさん。中学時代はキャッチャーとしてMさんの女房役を務め、仙台南高校でも野球部で活躍したS.Sさん。中学時代は二塁手を務め、高校では陸上競技の中距離選手として活躍したT.Tさんの3名です。

憧れの先輩と対面したこの子どもたちの嬉しそうな笑顔をお届けします。

3人とも、卒業後の進路目標も定まっているとのこと。3年後、この学年の子どもたちもどんな進路に向かっていくのでしょうか…。



K. Mさん（後列中央） S. Sさん（後列左から3人目） T. Tさん（後列右から3人目）

【国立仙台高専の新コース開設と新入試制度について】

令和7年度から、国立仙台高専ではⅡ類（名取キャンパス）で本年度まで開設されていたコースが下記のように変更になる旨通知がありましたのでお知らせします。

〔従来〕

- ◇ロボティクスコース
- ◇マテリアル環境コース
- ◇機械・エネルギーコース



〔令和7年度より〕

- ◇電気電子コース
- ◇マテリアルコース
- ◇機械システムコース
- ◇情報と創造コース（新設）

そして、この「情報と創造コース」でのみ自己推薦による特別選抜が行われます。

その出願期間が11月1日（金）から11月7日（木）と早期に実施されるとのこと。

本校では、11月5日（火）に進路事務説明会を実施する予定ですが、特別選抜の出願期間が重なっており、説明会後の出願では間に合いません。そこで、現在、「情報と創造コース」への自己推薦による入試をお考えの際は、早急に担任または板橋まで御相談願います。

【奨学金のお知らせ】

◆東日本大震災高校生奨学金「まなべる基金」◆

- 〔対象〕震災により進学が困難になった中学生、高卒認定試験合格を目指し、フリースクールなどへ在籍している生徒に対し、公益財団法人子ども未来支援財団より給付する奨学金です。
- 〔募集期間〕9月2日より10月31日まで（必着）
- 〔募集人員〕100名程度
- 〔給付金額〕年額22万円（高校）
- 〔給付期間〕高校在籍期間中の最長3年間

◆「あしなが育英会」高校生奨学生◆

- 〔資格〕保護者（父か母）が、病気や災害（路上の交通事故を除く）、自死（自殺）などで死亡または保護者が障害認定を受けていて、経済的な援助を必要としている中学3年生。
- 〔金額〕月額30,000円（給付）
- 〔募集人数〕800名
- 〔申請メ切〕2024年12月15日（消印有効）

パンフレットが届いております。御希望なされる場合は、小野までお申し出ください。

行事予定

二十四節気 寒露(かんろ) 10/8~10/22頃

秋本番を迎え、野の草花に冷たい露が結ぶ頃。「天高く馬肥ゆる秋」、秋晴れの爽やかな日が続く。

七十二候

・鴻鴈来(こうがんきたる)

暖かい季節をシベリアの方で過ごした冬鳥の雁が、ツバメなどの夏鳥と入れ違いで日本に戻ってくる頃のこと。毎年初めて戻ってくる雁は「初雁(はつかり)」と呼ばれる。青魚の王様とも言われるサバ。国産の真サバは晩秋から冬が最も脂が乗って美味しい旬で、ナスと同様に「秋サバは嫁に食わずな」と言われることもある。

・菊花開(きくのはなひらく)

日本の秋を代表する花、キクが開く頃のこと。キクは生花として鑑賞されるほか、味と香りが良いに食用栽培もされ、おひたしや酢の物などの食材としても用いられる。

・蟋蟀在在(きりぎりすとにあり)

キリギリスが鳴き始め、秋虫の大合唱が始まる頃のこと。ただ、この場合の「蟋蟀」は「ギーツチョン」と鳴くキリギリスではなく、「リーリー」と鳴く蟋蟀だという説もある。



日	曜	朝学	I	II	III	IV	V	VI	給食	部活動	行事等		
1	火	○	1	2	3	4	5	総合	○	○	安全点検日 2年職業講話		
2	水	○	1	2	3	道徳	5	6	○	○			
3	木	○	1	2	3	4	5	P	弁当	-	授業参観, 学年・学級P		
4	金	○	1	2	3	4	5	6	○	○			
5	土												
6	日												
7	月	○	1	2	3	4	総合	学活	○	○	学年球技大会		
8	火	○	1	2	3	4	演説会		○	○	校友会立会演説会・投開票		
9	水	○	1	2	3	道徳	5	6	○	○			
10	木	○	1	2	3	4	5	総合	○	○			
11	金	○	1	2	5	6	式	学活	○	○	1学期終業式, 新人大会激励会		
12	土										市新人大会①		
13	日										市新人大会②		
14	月												スポーツの日 Nコン全国大会 (NHKホール)
15	火												
16	水												
17	木	-	式	1	2	3	5	総合	○	○	2学期始業式, 新人大会報告会		
18	金	-	2	3	4	5	特	-	○	-	授業づくり訪問		
19	土												
20	日												
21	月	○	国テ	数テ	社テ	英テ	理テ	-	○	×	実力考査③ 専門委員会		
22	火	○	1	2	3	4	5	-	○	○	スポフェス準備		
23	水	-	雨天時: 金1~6							弁当	-	スポーツフェスティバル	
24	木	-	1	2	4	5	6	-	○	-	教職員研修日		
25	金	○	水1	水2	水3	道徳	水5	-	○	-	職員会議		
26	土										八幡地区防災訓練 環境美化活動		
27	日										合唱全国大会(埼玉)		
28	月	○	1	2	3	4	金6	式	○	-	校友会任命式, 相談日		
29	火	○	金1	金2	金3	金4	金5	金6	弁当	○	スポフェス予備日		
30	水	○	2	3	5	道徳	6	-	○	-	学年会議		
31	水	○	木2	木3	木4	木5	水1	-	○	○	中央委 調査書等作成委員会①		

11月の主な行事

1日(金)2学期中間考査, 一斉声がけパトロール 5日(火)進路事務説明会 6日(水)給食試食会
 7~15日(木~金)二者面談 14日(木)教員研修会 15日(金)師親会役員会 21日(木)職員会議
 22日(金)調査書等作成委員会 26日(火)学年会議 28日(木)~12/6(金)三者面談